

平成 23 年 3 月 18 日

各 位

会 社 名 中央化学株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 宇 川 進
(JASDAQ・コード7895)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員管理本部長 森本 和宣
役職・氏名
電 話 048-540-2624

「東北地方太平洋沖地震」の影響について (第2報)

平成 23 年 3 月 11 日に発生いたしました東北地方太平洋沖地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

地震による当社グループへの影響につきまして、平成 23 年 3 月 12 日付公表「東北地方太平洋沖地震の影響について」にてお知らせいたしました事項以外に判明しました事項およびその後の状況につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 従業員の状況

当社従業員全員の安否確認が出来ております。

2. 生産への影響

① 東北工場（福島県田村市常葉町）

地震発生に伴い、一部で建物や機械設備等の損傷などの被害が出ております。

また、地震発生以来操業を停止しておりますが、同工場近隣地区が被災避難者の受入れのための避難所となっていることに加え、ライフラインの寸断によって同工場の生産や従業員の生活に必要な物資の調達が極めて困難な状況にあり、現時点において操業再開の目処が立っておりません。従って、東北工場生産分については、関東工場を始めとする国内 8 事業所で代替生産することとしております。

② 鹿島工場（茨城県神栖市）

地震発生に伴い、一部で建物や機械設備等の損傷などの被害が出ておりますが、現在復旧に向けて鋭意対応中で、3月22日以降順次操業再開の予定であります。

③ その他生産拠点

既に操業を再開しております。山梨工場および本社工場鴻巣事業所は、計画停電の実施によって、一部生産に遅れが生じておりますが、遅れを解消するよう鋭意対応中であります。

3. 製品出荷への影響

上記の事情等により、現在東北工場の倉庫に保管されております製品の出荷は、物流が寸断されている状況などから出荷が出来ない状況となっております。それ以外の出荷業務については、道路事情・配送車輛の燃料事情・東日本の計画停電等の影響により、一部で遅延が見られるものの、通常通りの出荷を続けております。

4. 業績への影響について

今回の地震による当社グループへの被害額および業績等への影響につきましては、現時点で不明でありますが、重大な影響が見込まれると判断された場合には速やかにお知らせ致します。

以 上